

突然多くの命を奪った熱海の土石流をはじめの各地で大雨の被害甚大。コロナ感染も真剣に取り組むべきことは何!!

# 読書ノート

- れんげ 野原のまんなかで
- 花野に 既る 秋葉図書館の四季

森谷明子著 東創元社  
— そのどは誰もが本の旅人になれる、のどかな図書館を彩る季節の移り変わり、さまざまな謎—、市立秋葉図書館の司書文子と無類の本好の先輩能勢、日野。図書館が舞台の読み出したらやめられない物語。私が知る本も沢山出てくる。そして、静かな図書館に思いもかけないで「ゴゴ」とか展開する現代ミステリ。疲れ目に目薬しながら読みました。神戸の章子さんが教えてくれた本。同じ作者の本。

- 南風 吹く (光文社)
- 春や春 (光文社) は、どちらか「俳句甲子園」を目標する高校生の物語。これも一気に読んで、私も青春にもとったような…。たのしい本。

根付 NETSUKE 駒田牧子著 角川ソフィア文庫  
渡邊正実監修  
根付のすばらしい入門書。着物を日常的に着ていた時代、巾着、煙草入れ、印籠などを帯と腰の間から下げていた。それらのひもの立端に取り付けた留め具が根付。芸術性とは遊び心あふれる工芸品として、江戸時代を盛り立てるを極めた。3cm〜5cmの愛らしい料でユーモアあふれる小物。写真が沢山入っていて見ただけだのしくなる。前に紹介した本「琥珀の眼の鬼」の「鬼」の写真は5cmの高さでほぼ実物大。海外の大きな美術館所蔵のものも多い。ぜひ図書館で手にとってみて下さい。

鉢植えのワイヤープランツ  
白い小さなゼリーのような花? これは実。中の黒い点が種。  
はじめて見た!

## 窓の向うに大きなピンクの蓮の花。

### 茄子とヒーマンのくたくた煮 「明日の友」 252号

(2人分) 温かくても冷めたくてもおいしい  
茄子1本(120g) } ざし切り。鍋にサラダ油  
ヒーマン2コ(60g) } を熱し。アヒ、ナス、ヒーマン  
赤トウガラシ 1/2本 } よく炒めよ。  
生姜1片 せん切り) (トウガラシ取り除く) )  
サラダ油 大さじ1

① 水 150ml  
みりん酒 大さじ1  
しょう油 めんつゆ 大さじ1/2  
ゴマ油 少々  
針生姜  
青じそ 縦切り2枚 } 上にまわす。  
② を加え、ヤサイがクタクタになるまで弱火で13〜15分煮て、ゴマ油をまわす。



6/11 久万美術館 今治から車で2時間くらい。久万高原町にある。  
「自由の再来 三好滋展」三好さんは親しい友人。現代美術作家。

美術館としては珍しい木造建築。  
地元名物「木の麩」丸太の大黒柱4本。久万出身井部氏寄贈のコレクションがすばらしい。「蔵」には名作とともに美術館の存在自体がすぐれた作品である」と池内紀子の「とつと」久万美術館に書かれている。

6/17 野間仁根 ハウのビュレーム  
しまなみ海道を渡って大島へ。大島出身の仁根さんの絵、笑顔になら。

6/18 今治市玉川近代美術館  
「新人画会」とその時代」  
明治以降に活躍の日本海外の画家たち。小品ながらすばらしかった。地元出身徳生氏の寄贈。青少年育成のために巨額の寄付をされた。美術館の設計は画家松本竣介の息子、覚氏。心落ちつく空間。

# けやき通信 2021 7月 No. 337

— 錦織 佳代子 —

梅雨の晴れ間、たひたひ山へ  
山は静か〜鳥の声、緑の風、  
早朝の山は、出会う人もひとり、二人。  
美術館も静か〜 My Museum!  
どこの美術館も私たちが二人だけ〜

